

九州地方整備局企画部
九州技術事務所
大隅河川国道事務所 同時発表

令和元年 9月25日
九州地方整備局企画部
九州技術事務所
大隅河川国道事務所

**2次災害の恐れがある災害に対応するため
今年も無人化施工訓練を実施します！
～ICT関連機械も体験できます！～**

大規模な**災害復旧工事を安全に実施する**遠隔操縦式重機を用いた**無人化施工**^{※1}において、**重機のオペレーターが不足**しており、**人材育成が急務**となっています。

そこで、九州地方整備局管内で維持・災害協定を締結している建設会社を対象に**無人化施工訓練を実施**します。

なお、当日は**ICT**^{※2}に関する機械の**展示説明・実機体験**も行います。

※1 平成3年雲仙・普賢岳噴火災害からの復興を契機に無人化施工技術が発展し、平成23年東日本大震災、平成28年熊本地震等において、遠隔操縦式重機が復旧に大きく寄与している。

※2 ICT:Information and communication technology (=情報通信技術) を搭載した重機等を活用することにより、建設現場の生産性向上を目的とした政策の中核をなす。

記

●開催日時・場所

【久留米会場】：令和元年10月1日（火）～4日（金）9:00～17:00

九州技術事務所（福岡県久留米市 [別紙1参照]）

【桜島会場】：令和元年11月20日（水）～21日（木）9:00～17:00

桜島・黒神川（鹿児島県鹿児島市 [別紙2参照]）

※雨天等の場合は中止することがあります。

●開催内容：別紙3参照

●参加人数：約450名（久留米会場：約310名、桜島会場：約140名）

■取材方法：

- ・写真、映像等取材可能です。
 - ・取材対象日時は原則として以下のとおりです。
 - 【久留米会場】10月 1日（火）9：00から正午まで
 - 【桜島会場】11月20日（水）9：00から正午まで
- ※桜島会場は次のとおり、座学と操作訓練で会場が異なります。
- 9:00～ 9:25 開会式（改新交流センター）
 - 9:30～ 9:45 座学（改新交流センター）
 - 10:00～12:00 操作訓練（黒神川右岸訓練会場）
- ・上記以外にご希望の取材日時がある場合は、下記問合せ先までご相談願います。
 - ・操作訓練では重機が動きます。安全確保の観点から、取材にあたっては係員の指示に従って下さい。
 - ・取材当日は動きやすい服装及び靴（運動靴等）でお越し下さい。また、訓練会場ではヘルメットが必要ですのでご持参願います。
 - ・多数の方が来場されますので、取材であることが分かるよう腕章等の着用をお願いします。

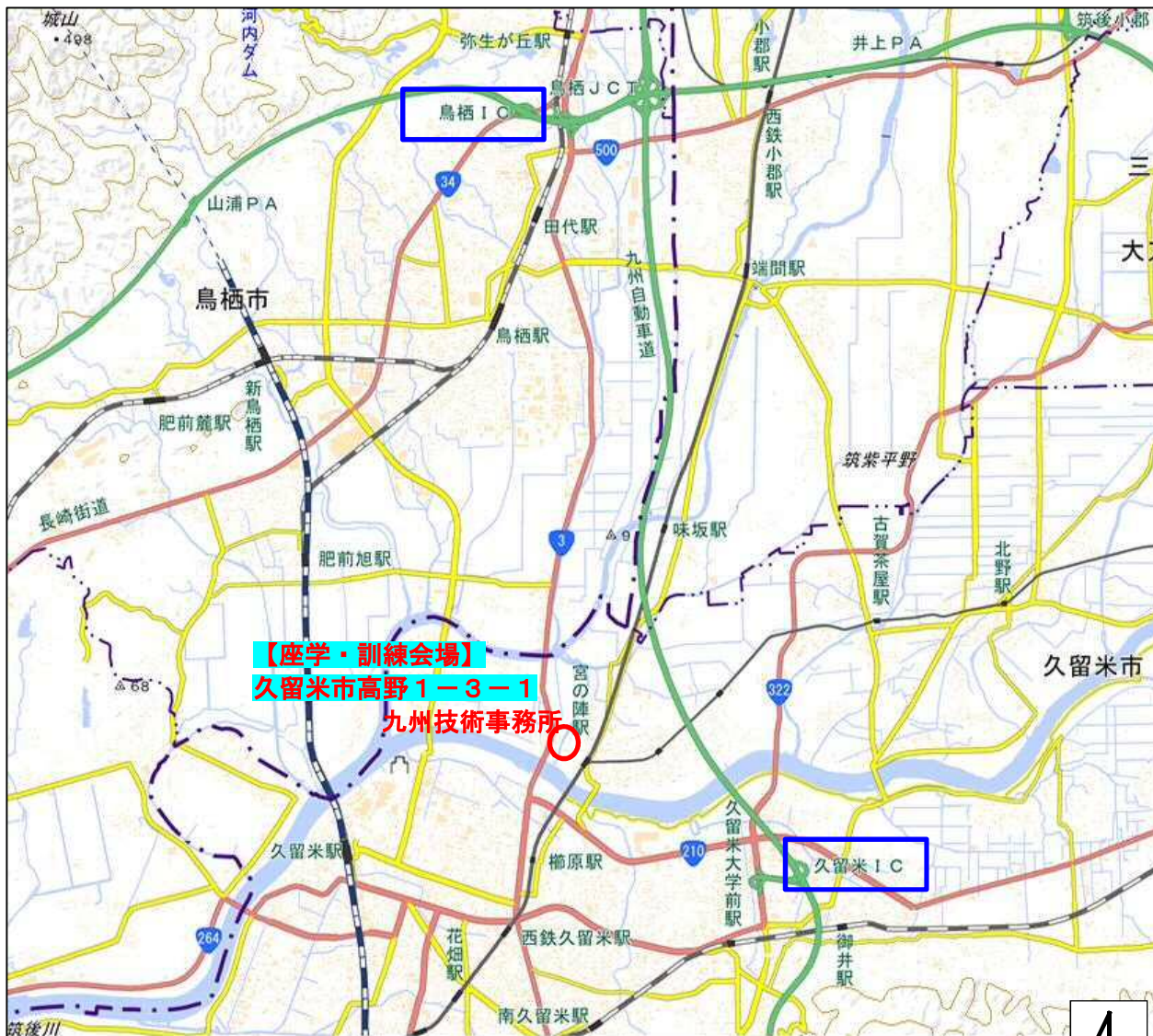
訓練に関する問合せ先

国土交通省 九州地方整備局 九州技術事務所（福岡県久留米市高野1丁目3-1）

副所長 小柳 典親（こやなぎ のりちか）

火山防災減災課長 熊井 教寿（くまい のりひさ） 電話（0942）32-8245（代表）

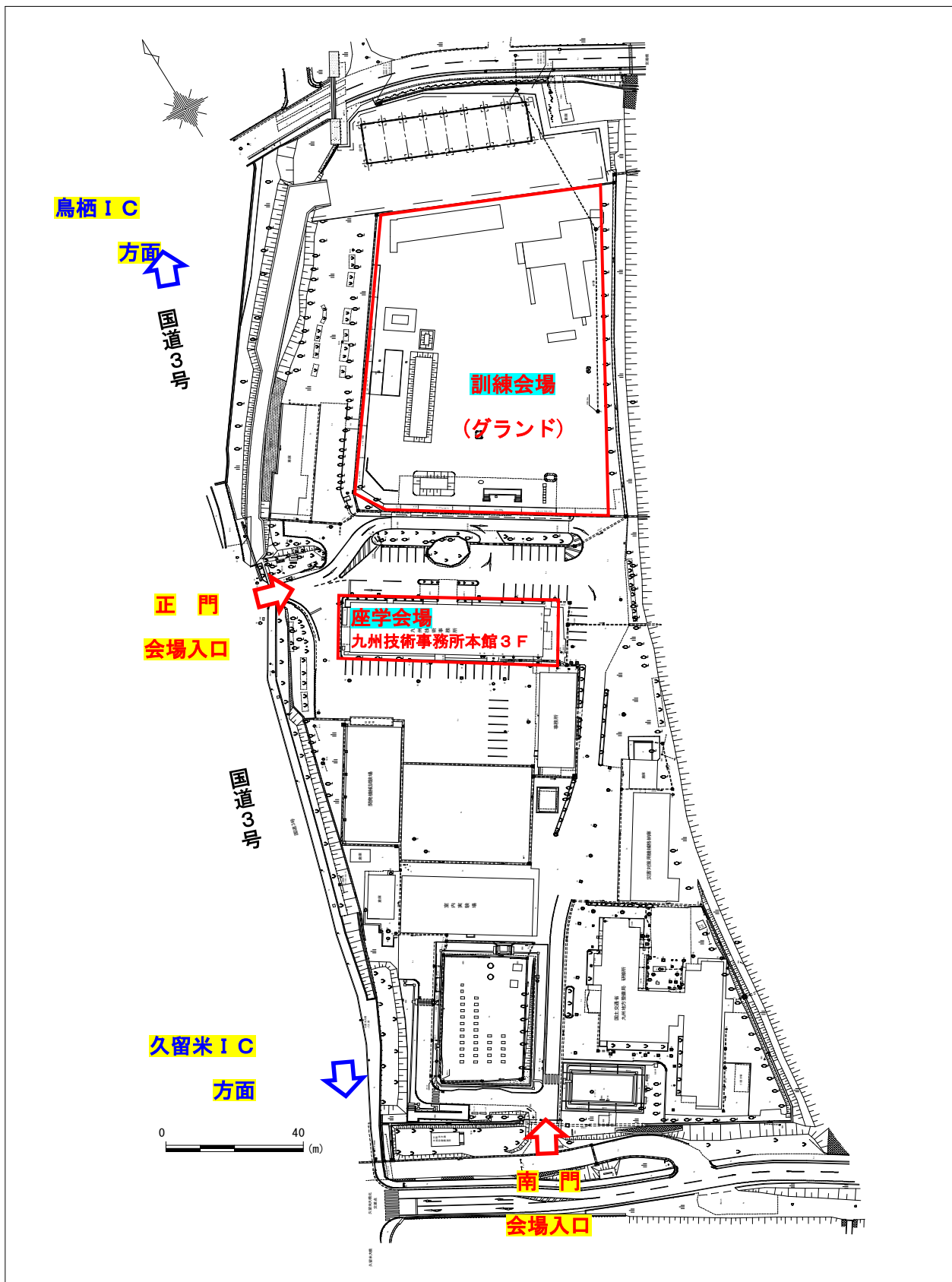
【久留米会場】



4



[九州技術事務所内配置図]



【桜島会場】

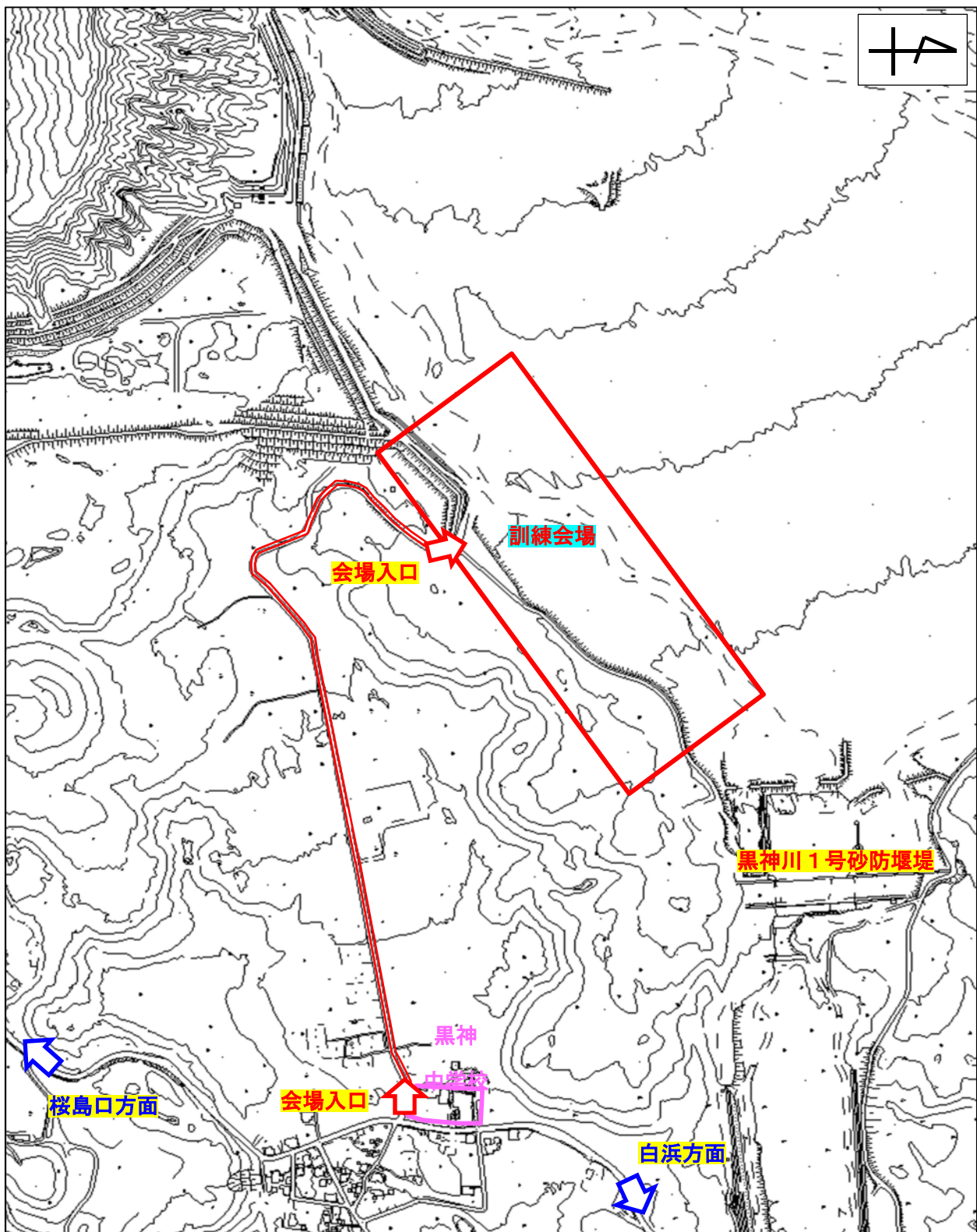


(国土地理院1/25,000地図使用)



(国土地理院1/25,000地図使用)

[黒神川右岸側訓練会場内配置図]



【開催時期及び開催場所】

- ①令和元年10月1日～4日（九州技術事務所）
- ②令和元年11月20日～21日（桜島・黒神川）

【開催内容】

- 遠隔操縦式バックホウを用いた無人化施工訓練（直接目視、モニター方式、把持装置）
- ICT関連機械展示・操作体験*、働き方改革講習、担い手育成コース

※車両系建設機械技能講習受講修了者のみ

【参加対象者】

管内維持・災害協定業者等

平成30年度訓練状況



直接目視方式操作訓練



モニター方式操作訓練



把持装置操作訓練



無人化施工訓練

MC(マシンコントロール) バックホウ



MC(マシンコントロール) アスファルトフィニッシャー



建設機械シミュレーター



ICT建機の展示・体験